

## 第 4 期障がい福祉計画の振り返り

### 1 障がい者数の推移と傾向

#### (1) 障がい者等の全体的傾向

平成 29 年 4 月 1 日現在、板橋区における障がい者数は、31,387 人です。障がい者数は全般的に増加傾向にありますが、主に増えているのは知的障がい者や精神障がい者、指定範囲が拡大している難病であり、身体障がい者数は、同時期の要介護者数と比較しても、微増にとどまっています。

#### ■人口及び障がい者数の推移

年度	25	26	27	28	29	伸び率
板橋区人口	537,668	540,549	546,414	553,257	558,809	104%
身体障がい者	17,550	17,491	17,729	17,608	17,867	102%
知的障がい者	3,381	3,480	3,623	3,730	3,856	114%
精神障がい者	3,214	3,501	3,793	4,093	4,411	137%
難病	4,615	4,740	4,601	5,008	5,253	114%
障がい者数	28,760	29,212	29,746	30,439	31,387	109%

#### 参考

要介護者数	21,361	22,061	22,824	22,829	23,594	110%
高齢者人口	115,985	119,865	123,531	126,273	128,320	111%

※ここでの難病は、難病医療費等助成制度認定者数

知的障がい者は、特に軽度（4 度）が増加しています。知的障がいでは、急に障がい者数が増えることは想定しづらく、発達障害者支援法等で、社会的な認識・受容が広まり、潜在していた障がい者が手帳を取得していると想定されます。

#### ■知的障がい者数、

年度	25	26	27	28	29	伸び率
知的障がい	3,381	3,480	3,623	3,730	3,856	114%
1 度	138	139	146	147	153	111%
2 度	836	846	850	863	887	106%
3 度	901	917	941	946	961	107%
4 度	1,506	1,578	1,686	1,774	1,855	123%

精神障がい者も、知的障がい者と同様に軽度（3 級）が増加しています。現代日本で精神疾患は非常に多くの人に見られ、5 年ごとに実施する生活のしづらさ調査（平成 23 年実施）によれば、医療機関を利用する精神障がい者が全国で 392 万人と推計される一方、精神手帳取得者は 56 万 8 千人にすぎないため、手帳を申請していない患者が数多くいると見込まれ、当区においても、手帳取得者は今後も増加すると見込まれます。

## ■精神障がい者数の推移

年度	25	26	27	28	29	伸び率
精神障がい	3,214	3,501	3,793	4,093	4,411	137%
1級	199	211	205	213	235	118%
2級	1,637	1,701	1,774	1,878	2,050	125%
3級	1,378	1,589	1,814	2,002	2,126	154%

## (2) 障がい児の傾向

板橋区では、18歳未満の人口は増加傾向にあり、障がい児数も増加傾向にあります。ただし、身体障がい児は微減傾向を示す一方、知的障がい児が増加しています。

## ■障がい児の推移

年度	25	26	27	28	29	伸び率
18歳未満人口	71,697	72,186	72,711	73,643	74,075	103%
身体障がい児	434	430	425	428	418	96%
知的障がい児	751	779	812	818	832	111%
障がい児小計	1,185	1,209	1,237	1,246	1,250	105%

身体障がい児の傾向を見ると、推移にばらつきはあるものの、重度（1級、2級）障がい児の多いことが確認できます。

## ■身体障がい児の推移

年度	25	26	27	28	29	伸び率
身体障がい児	434	430	425	428	418	96%
1級	191	188	187	189	188	98%
2級	112	111	98	99	92	82%
3級	56	61	62	59	62	111%
4級	28	24	30	36	29	104%
5級	12	13	13	14	20	167%
6級	35	33	35	31	27	77%

知的障がい児では、大人と同様に、特に軽度（4度）が増加しています。

## ■知的障がい児の推移

年度	25	26	27	28	29	伸び率
知的障がい児	751	779	812	818	832	111%
1度	13	12	13	11	13	100%
2度	175	174	164	163	162	93%
3度	181	188	192	194	193	107%
4度	382	405	443	450	464	121%

なお、手帳を所持しない発達障がい者は統計資料に乏しく、相談件数等で増加傾向は伺えますが、統計的に把握することが困難になっています。